



世界初！「文通」もできるアイドルキャラクタープロジェクト

プリンセスレターズ

『Princess Letter(s)! フロムアイドル』

待望の『ポエトリーリーディング』スペシャルMV第三弾「金魚鉢たよりの話」(CV. 芹澤優)解禁!

感想を呟くとアイドルから“直筆のお手紙で返事が届く”キャンペーンも実施中!



松竹による“文通もできる”、世界初の総合アイドルプロジェクト『Princess Letter(s)! フロムアイドル』のポエトリーリーディングスペシャルムービー第三弾「金魚鉢たよりの話」(CV. 芹澤優)が、[公式YouTube](#)チャンネル及び [ニコニコチャンネル](#)にて公開された。

第一弾の「[雁矢よしのの話 \(CV. 高橋李依\)](#)」はYouTube・ニコニコで計60万回再生を突破、第二弾の「[水荃あやめの話 \(CV. 楠木ともり\)](#)」も30万回再生目前に迫るなど大きな話題となっており、今回は待望の第三弾公開となる。

●『金魚鉢たよりの話(CV. 芹澤優)』ポエトリーリーディング楽曲 Special MV(フルサイズ ver)

YouTube: <https://www.youtube.com/watch?v=47FeLp4lm3w>

ニコニコ: <https://www.nicovideo.jp/watch/so38364384>

◆ “手紙に関する秘密、を、アイドルたちが”詠い、上げる”スペシャルムービー

ポエトリーリーディングとは、広義には、詩／ポエムを朗読するパフォーマンス。音楽に乗せて朗読されることも多く、近年注目されているアート表現のひとつ。

『Princess Letter(s)! フロムアイドル』では、それぞれが抱えるアイドルを目指すキッカケとなった過去の“手紙に関する秘密、を、アイドルたちが”自分自身の手で、綴った詩を『ポエトリーリーディング』の手法で音楽にのせて“詠い、上げる、エモーショナルな雰囲気漂う”スペシャルムービーを、春の本格サービス開始に先駆けて順次公開している。

金魚鉢たより (CV. 芹澤優)



キャラクターデザイン: Mika Pikazo



今回、第三弾として公開されたのは

「金魚鉢たよりの話」(CV. 芹澤優)。

[金魚鉢たより](#)は、道端でたい焼きを食べていたところをアイドル事務所にスカウトされた謎の経歴を持つ天真爛漫少女。本ムービーは彼女の内面を表現したポップな作品となっており、彼女がアイドルになることを決意した“秘密、がチャーミングに詠い上げられている。



Princess Letter(s)!
FROMアイドル



令和3年3月5日
松竹株式会社

Princess Letter(s)! フロムアイドル『ポエトリーリーディング』スペシャルムービー



第一弾：

[雁矢よしの話 \(CV. 高橋李依\)](#)



第二弾：

[水茎あやめの話 \(CV. 楠木ともり\)](#)



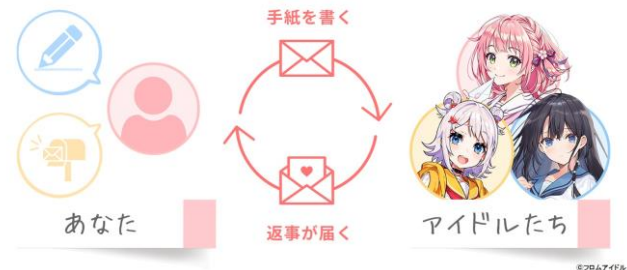
第三弾：

[金魚鉢たよりの話 \(CV. 芹澤優\)](#)

◆感想をネットで呟くと“直筆のお手紙で返事が届く!?”、Twitter キャンペーン実施中!

『ポエトリーリーディング』スペシャルムービー(金魚鉢たよりの話)の公開に合わせ、期間中(2021年3月18日(木)23:59迄)に「[#たより感想](#)」をつけて当該スペシャルムービーの感想を呟くと、抽選で感想に対してアイドル自身から“直筆のお手紙、で返事が届く”キャンペーンを実施。

今春スタートする「アイドルとの文通」本格始動に向け、今後も作品とファンを今までにない切り口から繋げる“あなたのためだけの、温もりあるエンターテインメント”を発信していく。



タイトル： Princess Letter(s)! フロムアイドル

企画・製作：松竹株式会社 開発企画部

コピーライト表記：©フロムアイドル

公式ホームページ <https://www.princess-letters.jp/>

公式 Twitter https://twitter.com/letter_princess (@letter_princess)

Princess Letter(s)!
FROMアイドル

◆2021年春 「文通サービス」開始予定(文通キット販売開始)

内容：アイドル宛封筒、専用便せん、ご案内資料など

※1つの文通キットにつき1往復の文通が可能

◆文通アイドルプロジェクト×ポエトリーリーディング!

従来のアイドルコンテンツに倣った楽曲やメディアミックスなどに加えて、一人称である手紙(=アイドル自身の言葉や想い)から連想を得た“詩的、なコンテンツを多く展開予定。同じく言葉や想いと親和性の高い『ポエトリーリーディング』として、音楽にのせて歌うように詩を語るイメージを採用。少女たちが“どうしてもなくアイドルを目指す物語、を情緒豊かに、どこかセンチメンタルに描く。